

第36回

ありのまま 生活福祉講座



座長

あきこじょうでんか
彬子女王殿下

日時

令和7年6月7日(土)

13:30 ~ 16:00

場所

仙台市中小企業活性化センター
(AER) 5階 多目的ホール

〒980-6105

宮城県仙台市青葉区中央1丁目3-1

参加費

一般 2,500 円 (学割・団体割有り)

会員 2,000 円 (年会費 2,000 円、入会金初回のみ 1,000 円)

講師

いとう まなみ

伊藤 真波 氏 (バイオリニスト、元パラリンピック水泳日本代表)

演題「あきらめない心」

1984年 静岡県出身、5歳～水泳を始める。2003年 静岡県医師会看護専門学校 入学、2004年 看護師を志して通学中に交通事故に遭い右腕を失い、当たり前にあった生活を失う。兵庫県立リハビリテーション中央病院にて義手製作に取り掛かる。2007年 神戸百年記念病院 入職。2008年 北京パラリンピック 100m 平泳ぎ4位、100m バタフライ8位、2010年 アジアパラリンピック 100m 平泳ぎ2位、2012年 ロンドンパラリンピック 100m 平泳ぎ8位、2015年 6月神戸百年記念病院退職。

現在育児をしながら、周りの人に支えられ、「夢や希望」を持って、あきらめず謙虚に取り組むことが大きく成長させてくれたこと等を伝える講演活動をしている。



こばやし かずひこ

小林 一彦 氏 (京都産業大学文化学部教授・日本文化研究所長)

演題「いきるということー西行法師・鴨長明・大西良慶和上の歌から」

1960年、栃木県生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。専門は日本古典文学(特に和歌文学、中世文学)。和歌文学会常任委員、中世文学会委員、全国大学国語国文学会代表委員、日本文学風土学会常任理事、和食文化学会理事などを歴任。著書に100分de名著ブックス『鴨長明方丈記』(NHK出版)、日本歌人選『鴨長明と寂蓮』(笠間書院)、『恋歌』(さくら舎)など。『冷泉家時雨亭叢書』全100巻(朝日新聞社)の刊行にも携わる。新聞や雑誌のコラム執筆、テレビやラジオの出演を通じて古典の魅力をわかりやすく発信している。



ありのまま舎とは

社会福祉法人ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがありのままに暮らせるコミュニティづくり」を目指しています。本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。

ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い、1987年より毎回開催しているものです。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第29回よりご就任くださいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

会員特典（限定 300 名）

福祉講座会員とは、本講座の意義をご理解頂き、長い目でご協力頂ける方になります。初回のみ入会金 1,000 円と年会費 2,000 円がかかりますが、その年の福祉講座参加費が無料となります。

また、右の受講ノートが貰え、講座に参加する度に、受講印・オリジナル座長印が押印されていきます。



ありのまま生活
福祉講座 座長
彬子女王

受講について

直接、チケットをお買い求めいただくか、お振込みでのお支払いが可能です。

お振込みでのお支払いをご希望される場合は、お申し込み後に当舎からご自宅へ振り込み用紙を送付いたしますので、そちらをご利用ください。

お申し込みはお電話、FAX、メールにて可能です。お電話の際は、以下の内容をお伝えください。FAX、メールの場合は、以下にご記入の上、データをご送信ください。

No.	お申し込みされる方について、必要事項のご記入と当てはまるものに○をお願いします。	
1	ふりがな 氏 名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所	
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	メールアドレス	
2	ふりがな 氏 名	【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所	
	電話番号	【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	メールアドレス	

※2名以上でお申し込みされる場合は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

※講座受講にあたっては、防犯上の観点から受付・入場時に受講者のボディチェック、荷物チェックがあります。危険物（裁縫用のハサミ等も含む）は受付で預かりとなりますので、予めご了承ください。

お申し込み・
お問い合わせ先

社会福祉法人ありのまま舎
電話 022-243-1300
FAX 022-243-0322

〒982-8544 仙台市太白区西多賀 4-19-1
HP <http://www.arinomama.or.jp/>
E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp